

ちょっと驚いた話

—マレーシアでの生活の中で—

田中 佳代

(浜松日本語学院日本語教師養成講座)

夜、リビングルームでひとりソファに座っていたときのこと、背後で不思議な物音がする。玄関や裏口は鉄格子がついた二重のドアだが、日本と比べればかなり広い、三階建てに地下まであるタウンハウスに住んでおり、死角も多い。主人は残業でまだ会社だ。恐々振り返ってみると、床のタイルがピキピキ音を立てて割れ始めている。

「???'

見たことのない現象に目が点になる。亀裂が走るといっているのはこのことか…と感じ入りながらタイルが盛り上がっていくのを凝視してしまう。リビングだけで30平米はあるだろうか。どこまで広がるのだろうか…。

ちょうど翌日、ダイニングのライトが壊れて大家さんが来ることになっていたので、相談した。熱帯では気温が高いので接着剤が緩み、こういう現象はよく起こるらしい。この亀裂はだんだん縦横に広がって、最終的には床全体に広がるから、全て張り替える工事を手配するとのこと。

大判タイルとはいえ、軽く400枚以上はあるので、かなり大掛かりだわ、とため息が出る。それでも、2、3日で済むとのことだったので、手配をしてもら

った。

ねったいぐ 熱帯暮らしで ^{おどろ}驚いたのは、まずゴムが^と溶けること。輪^わゴム^{ていど}程度ならよいが、
ケーキドームの^{そこ}底にある4つのゴムの^{あし}足の^{かたがわ}片側だけに朝日^{あさひ}があたっていたよう
で、2本^{ほん}だけゴムが^と溶けて、ドームが^{かたむ}傾いていたなどということもあった。

かわせいひん 革製品は^{れいぼう}冷房を使わない^{つか}部屋に^{へや}置き^お放^{はな}したと、劣化^{れっか}して革の^{かわ}表面^{ひょうめん}がボロボロ
になる。^{せっちやくざい}接着剤^{そこ}でいえば、ナイキの^はスニーカーの^{そこ}底は剥^はがれる（ちなみにアデ
ィダスやニューバランスは^{だいじょうぶ}大丈夫）。これらは^{ねったい}熱帯^{きこう}の気^き候^{こう}の^{せいだ}せいだ。

ほか 他にも、^{でんあつ}電^{たか}圧^{たか}が高^{たか}いためか^{でんきゅう}電^き球^きがよく切^きれる。外^{そと}の^{すいどうかん}水道管^{かん}につけるタイ
プの^{じょうすいき}浄^{すいあつ}水^ま器^まも、水^{こわ}圧^{こわ}に負^{こわ}けてよく壊^{こわ}れた。こ^{もの}う^{もの}い^{なんじゅつ}った^こ物^かは、何^か十^か個^き買^かったか^き記
憶^{おく}にない^{おく}ほどで、SDGs とは^{ほどとお}程^く遠^くい^く暮^くらし^くであ^{おも}った^{おも}よう^{おも}に^{おも}思^{おも}う。

(753字)

(2022.6 たどくのひろば^{けいさい}掲載)



この作品はクリエイティブ・コモンズ ^{ひょうじ}表示 - ^{ひえいり}非営利 - ^{けいしやう}継承 4.0 ^{こくさい}国際 ライセンスの下に^{もと}提^{ていきやう}供されています。この
作品を利用する場合は、「たどくのひろば」を^{しゅつてん}出典として^{しめ}示してください。

例) ^{れい}出典: 「たどくのひろば」 (<https://tadoku.info>)

This work is licensed under a Creative Commons Attribution-NonCommercial-ShareAlike 4.0 International License. When you use
this work, please indicate the source as in the example above.